

お家のボタンを遠隔操作

生活とつながる



技術的サポートのお問い合わせ

株式会社アーテック お客様相談窓口

TEL:072-990-5656

E-mail: <https://www.artec-kk.co.jp/contact/>

組み立てかた

①メインユニットと拡張ユニットを接続します。

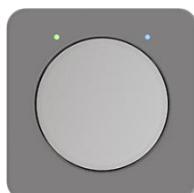
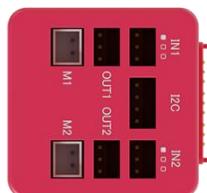
バッテリー以外の拡張ユニットは、メインユニットのどの面に接続しても問題ありません。



バッテリー



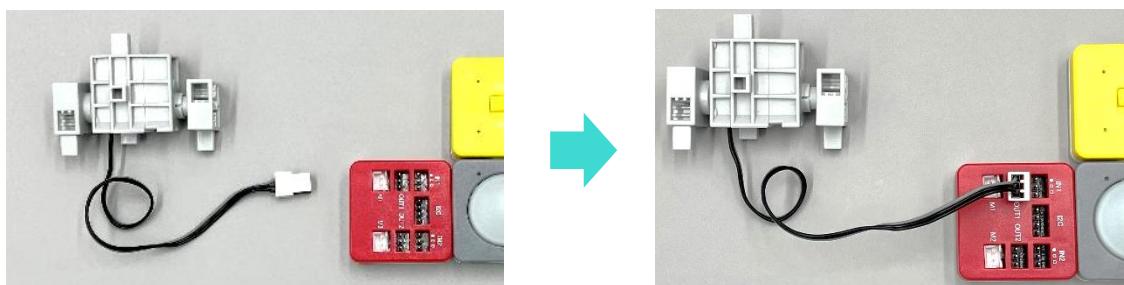
入出力ユニット



赤外線通信ユニット



②「サーボモーター」を入出力ユニットの「OUT1」に接続します。

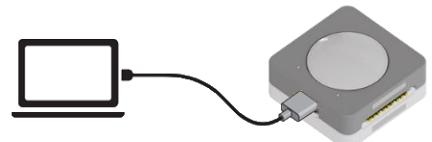
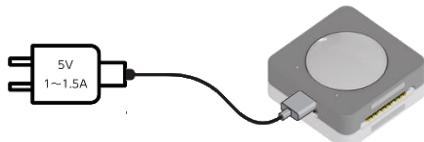


USB ケーブルや AC アダプター、モーターなどの周辺機器の情報は下記サイトからご確認ください。

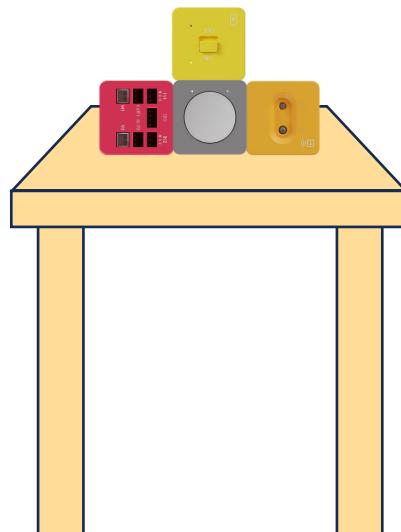
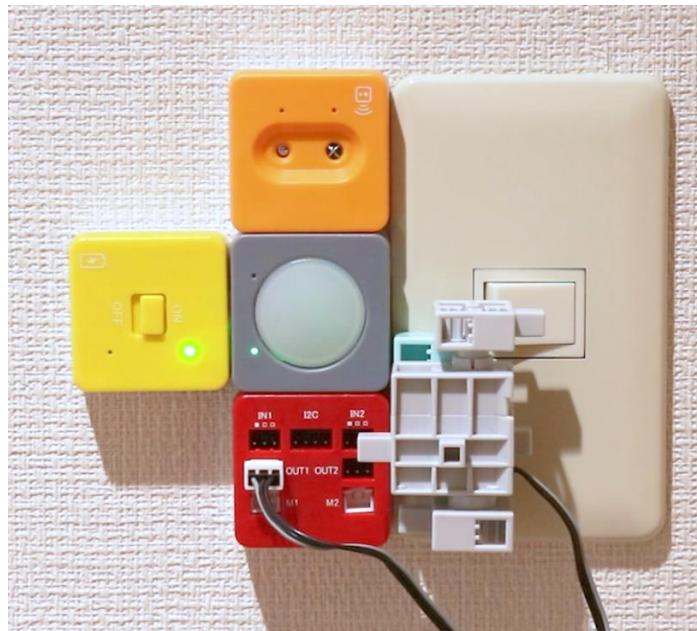
<https://www.artec-kk.co.jp/arteclinks/product/>

(バッテリーがない場合は、USB ケーブルをつかって AC アダプター（5V、1～1.5A）から電気を送ってください。)

入出力ユニットでモーターを動かすときは、必ずバッテリーか AC アダプターからメインユニットに電気を送ってください。
USB ケーブルをつかってデバイスから電気を送ると、モーターを制御することができません。



③サーボモーターとアーテックリンクスは両面テープをつかってボタンの近くに貼り付けます。アーテックリンクスを貼り付ける場所がない場合は、台などの上に置いても問題ありません。

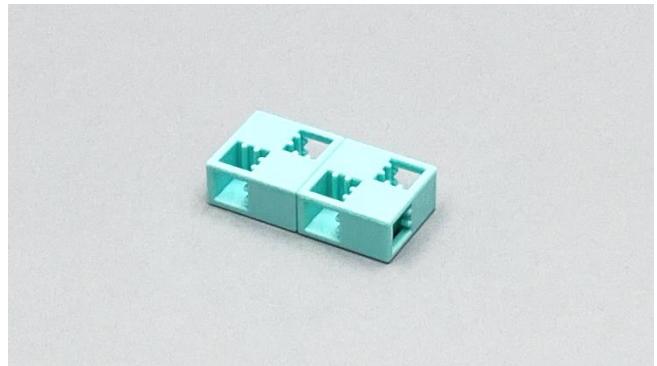
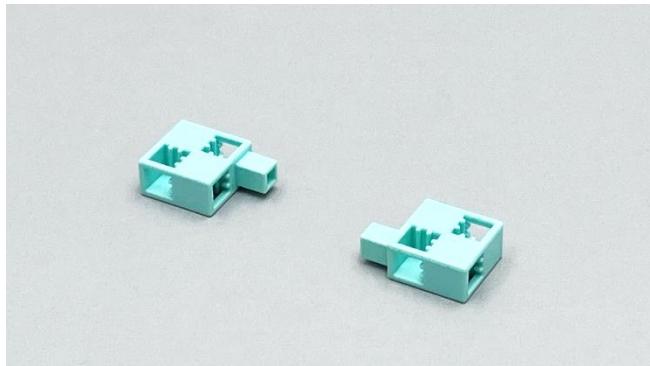


取り付けたアーテックリンクスが落下して故障することを防ぐために、固定方法や設置場所には十分注意してください。

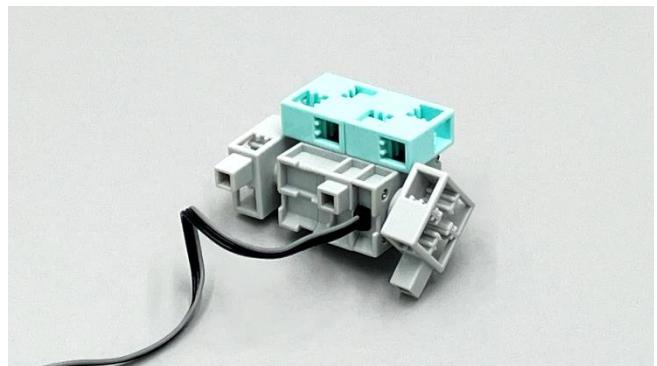
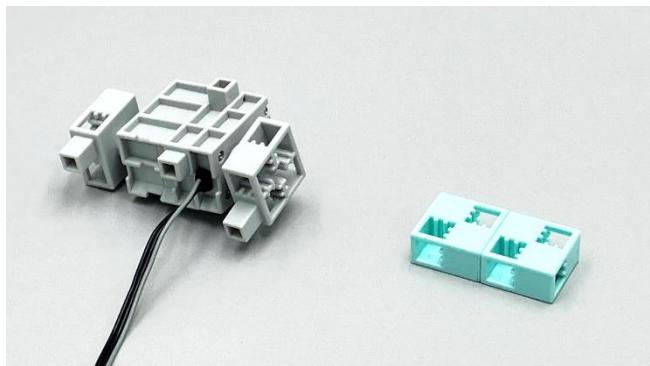
サーボモーターの固定には、「Artec ブロックハーフ C」を使用しています。
商品をご購入の際は、Amazon もしくは楽天市場で商品名を検索してください。

ブロックの組み立てかた

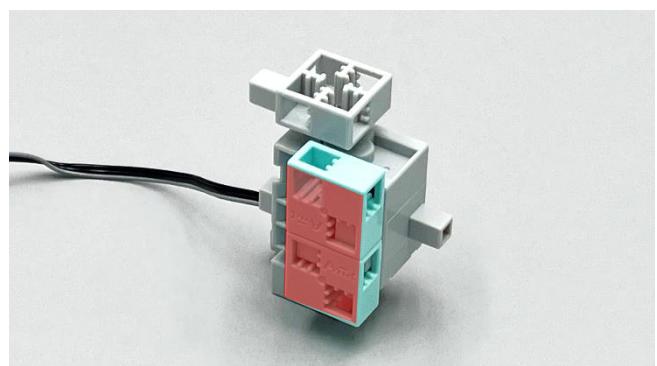
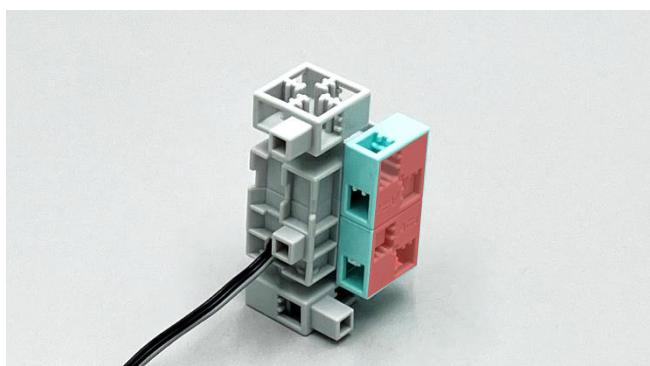
①



②



③



赤色の面に両面テープを貼り付けて、お家のボタンの近くに固定します。

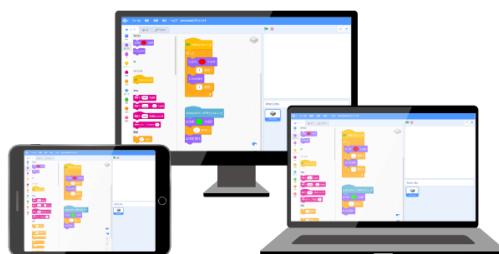
つかいかた

赤外線信号の登録

「お家のボタンを遠隔操作（生活とつながる）」は、リモコンからの赤外線信号によってサーボモーターを動かしてボタンを操作します。

事前準備として、用意した赤外線リモコンの信号を登録します。

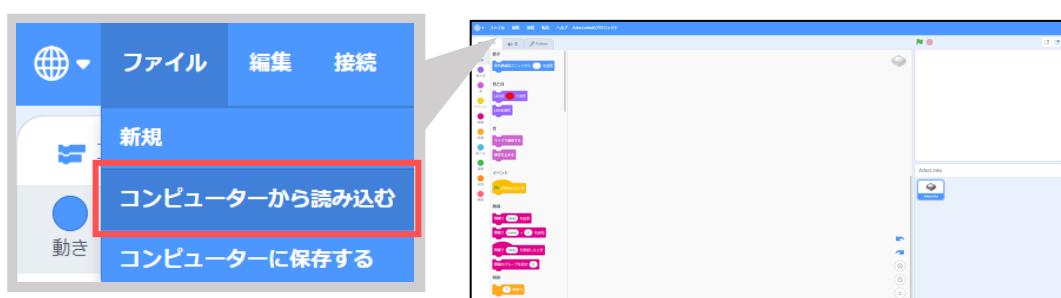
①アーテックリンクスを制御するためのソフトウェアを起動します。



ソフトウェアは、下記サイトにアクセスして、インストール版のソフトウェアをダウンロードする、または、オンライン版のWEBアプリを開いて使用してください。

<https://www.artec-kk.co.jp/arteclinks/software/>

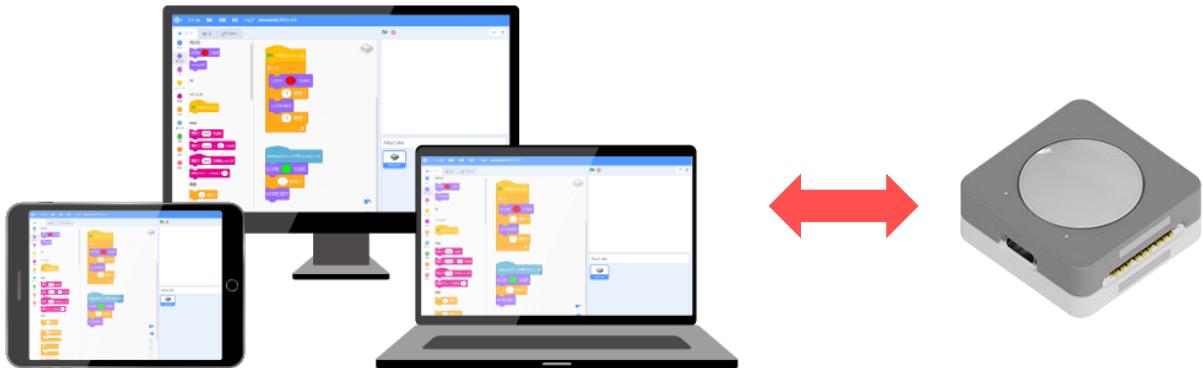
②ソフトウェアの「ファイル」から「コンピューターから読み込む」を選択して、「お家のボタンを遠隔操作（生活とつながる）」のサンプルプログラムを読み込みます。



サンプルプログラムは、下記サイトからダウンロードしたものを使用してください。

<https://www.artec-kk.co.jp/arteclinks/sample/>

③デバイスとメインユニットを接続します。



接続方法は、ご使用のソフトウェアやデバイスによって異なります。下記サイトの「説明書」の内容をご確認ください。

<https://www.artec-kk.co.jp/arteclinks/software/>

④信号を登録したいリモコンを用意します。リモコンを赤外線通信ユニットに向けて、登録したいボタンを押します。



⑤デバイスの画面に表示されているユニットボードに、赤外線信号のIDが表示されたら「保存」を押します。



⑥登録する信号につけたい名前（図の例では「テレビのリモコン 1」）を入力して、「登録」を押します。

信号が新しく追加されたことを確認して、 を押して画面を閉じます。



⑦登録した信号をサンプルプログラムでつかえるように設定します。

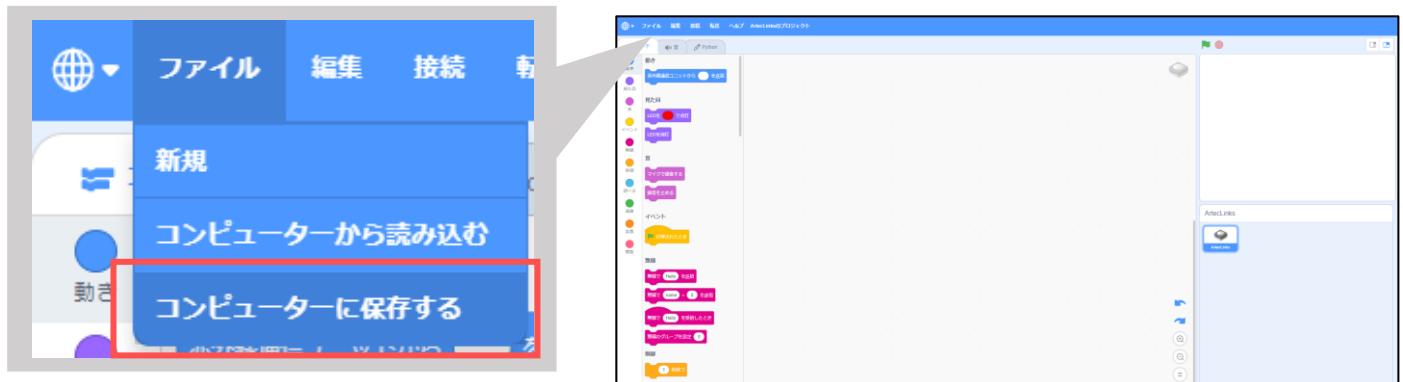
 赤外線信号のID  を受信したとき の中身を登録した信号に変えます。

 を押して、⑥で登録した名前を選びます。



ファイルの保存

プログラムを変更した場合は、新しいファイルとして保存しましょう。



ソフトウェアの「ファイル」から「コンピューターに保存する」を選択して、プログラムをデバイスに保存します。

ボタンを遠隔操作する

①作成したプログラムをデバイスからメインユニットに転送（保存）してつかいます。

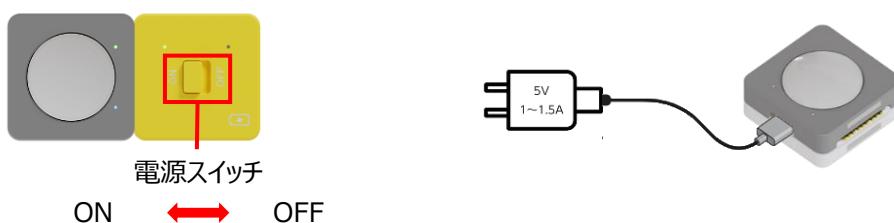


転送方法は、ご使用のソフトウェアやデバイスによって異なります。下記サイトの「説明書」の内容をご確認ください。

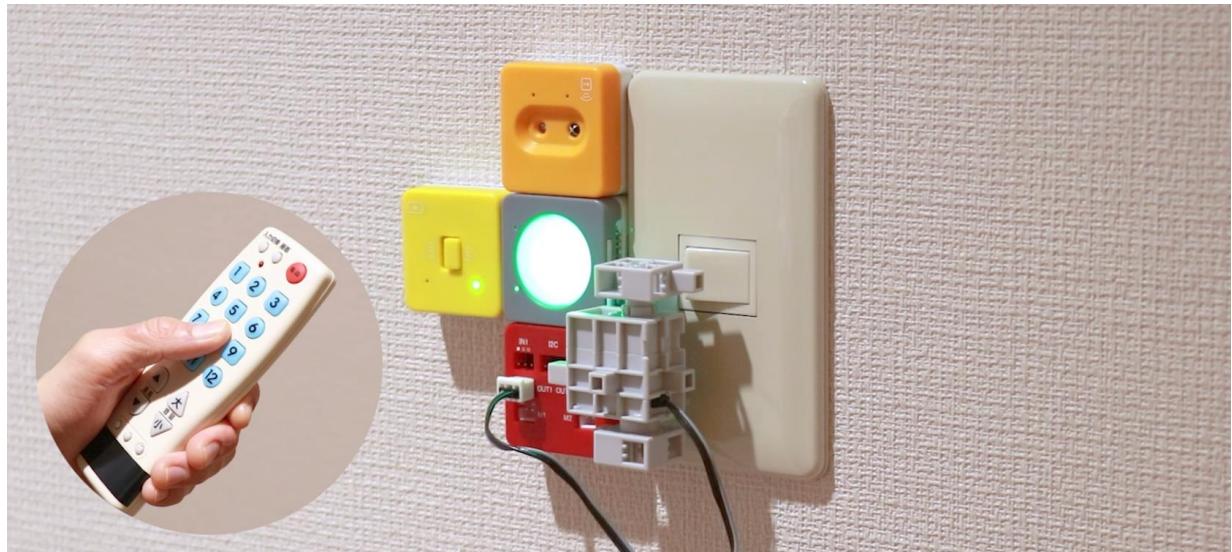
<https://www.artec-kk.co.jp/arteclinks/software/>

②バッテリーの電源を ON にします。

（バッテリーがない場合は、AC アダプター（5V、1~1.5A）から電気を送ってください。）



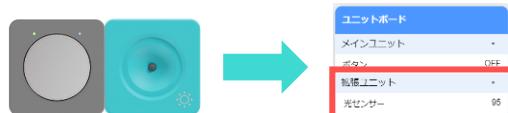
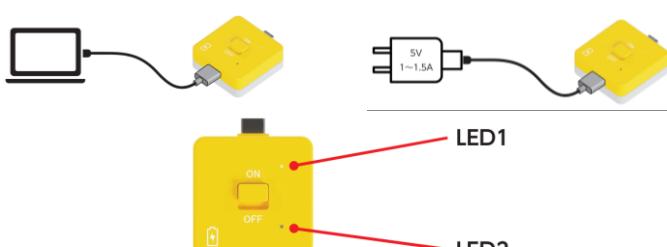
③信号を登録したリモコンのボタンを押すと、LED が緑色に点灯してサーボモーターが動きます。



よくあるご質問

サンプルプログラムを使用する際のトラブルシューティングを下記に記します。発生した問題が解決できない場合は、

お手数ですが 1 ページに記載のお客様相談窓口までお問い合わせください。

ご質問	回答
デバイスとの接続や、プログラムの転送ができない。	接続方法や転送方法は、ご使用のソフトウェアやデバイスによって異なります。下記サイトの「説明書」の内容をご確認ください。 https://www.artec-kk.co.jp/arteclinks/software/
ソフトウェアの使い方や製品の性能などの情報が知りたい。	下記サイトの「説明書」の内容をご確認ください。 https://www.artec-kk.co.jp/arteclinks/software/
プログラムが正常に動作しない。	<p>下記の手順で、メインユニットと拡張ユニットが正しく接続されていることを確認してください。</p> <p>(1)デバイスとメインユニットを接続します。</p> <p>(2)ソフトウェアの「ユニットボード」に、拡張ユニットが正しく表示されていることを確認します。</p> <p>メインユニットに拡張ユニットを接続すると、ユニットの名前が自動的にユニットボードに表示されます。</p> <p>(例：光センサーを接続した場合)</p>  <p>また、バッテリーの残量が少ない場合、プログラムが正常に動作しない可能性があります。バッテリーの LED1 が赤色に点灯している場合は、バッテリーの残量が少なくなっています。バッテリーとデバイスを USB ケーブルで接続するか、AC アダプター (5V、1~1.5A) を USB ケーブルで接続すると充電できます。充電中は LED2 が赤色に点灯し、電気が満タンになると青色に点灯します。</p> 
サーボモーターが回転しない。	サーボモーターを入出力ユニットの「OUT1」に正しく接続できているか確認してください。

登録した赤外線の信号を送信しても制御できない。

赤外線の信号が赤外線通信ユニットに届いていない場合があります。ご使用の際には、リモコンをユニットの信号受信部に向けてご使用ください。



また、アーテックリンクスの赤外線通信ユニットは、全ての赤外線機器への対応を保証した製品ではありません。制御対象のリモコンが出す赤外線の信号によっては対応できない場合がございますのでご了承ください。

無断複製・転載を禁じます